

令和3年（2021年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和3年9月14日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	花城典史 (自民党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	生活保護関連 事業について	(1) 令和2年度包括外部監査「那覇市の生活保護に関する事業」に対する対応について伺う ① 「外部監査改善措置票」の提出について ② 指摘(31件)の対応状況について ③ 意見(53件)の対応状況について (2) 令和3年6月補正予算で計上されたデジタル化検証事業について伺う ① 導入の経緯、スケジュールについて ② 実施内容(対象業務の選定など)について ③ 来年度以降の本導入について
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 新型コロナ 対策について	コロナ禍の感染予防の取組について (1) ワクチン接種を希望する自宅で寝たきり の方への対応について、見解を問う (2) 生活保護世帯のＰＣＲ検査について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 環境行政に ついて	(1) 航空自衛隊那覇基地について 航空自衛隊那覇基地のＰＦＡＳ流出につ いて、見解を問う (2) 気候危機を打開する 2030 戦略について 2050 年ＣＯ２排出ゼロについて、見解と 取組を問う
		3 漁業行政に ついて	那覇空港南側船揚場整備事業の進捗状況につ いて
		4 高齢者政策 について	高齢者住宅について、見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	與 儀 喜 邦 (立憲民主・社大) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 新型コロナウィルス感染症対策について 2 環境行政について 3 龍潭周辺の整備について	(1) 本市の新型コロナワクチン接種について ① 市民のワクチン接種状況(個別及び集団接種)について伺う ② 学童を含めた若者のワクチン接種の取組について伺う ③ ３回目のワクチン接種に関する本市の見解について伺う (2) 学校現場での教職員・生徒のコロナ検査対応について伺う (3) 本市における新型コロナ感染者の加療施設確保について ① 新規感染者の増加に対する対策について伺う ② 小児のコロナ感染拡大への対応策について伺う (4) コロナ対応における市職員の配置体制(出向・派遣状況)、及び在庁時間について伺う ごみ収集業務は必要不可欠な職種である。コロナ禍において作業員の負担が増えているといわれている。ごみ収集状況について伺う 首里城の再建と共に、沖縄県は「新・首里杜構想」による歴史まちづくりを推進している。その中で、中心に位置する龍潭周辺の整備について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	外 間 有 里 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 那覇市中心 市街地の活性化に関する基本計画について	(1) 本計画は平成28年に10年計画として策定され、定期的に検証・評価し、必要に応じて改善が必要であると考え。中間の見直しについての進捗を問う (2) 附属機関に、那覇市中心市街地活性化委員会が設けられているが、どのような方が選出されているのか。また、見直しの体制や数値目標達成のために、意見交換など実施の予定はあるか (3) 本計画の5つの軸に、個店の魅力づくりを原点とした商業の活性化となっているが、「個店の魅力」と位置付けた店舗はどれくらいあるか。また、計画当初からの推移を伺う (4) 中心市街地における人の移動や動向を、那覇市独自が把握するためにも、環境を整える必要があると考えが見解を問う (5) 中心市街地の活性化に伴い、商業の活性化とまちなか居住について、本計画と連携する那覇市都市計画マスタープランとの整合性を伺う (6) 「新文化芸術発信拠点施設を軸とした地域コミュニティの醸成と賑わいの創出」とあるが、今後の取組について問う
		2 創業と事業承継の支援制度について	(1) 那覇市の創業支援センターにおける支援の取組について伺う (2) 過去の議会答弁において、那覇市の経済振興における課題として、幾度と「事業承継における担い手不足」があげられている。具体的な課題解決の方法、見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 保健行政について	(1) 飲食店の開業にあたって、保健所以外の手続きがされているかを確認しているのか問う (2) 屋外客席の設置についての届け出や基準はあるのか問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 消防行政について	防火対象物使用開始(変更)届出書が出されているのか、どのように確認しているのか問う
		3 まちぐわーの治安について	コロナ禍で中心商店街の治安の悪化が心配されている (1) 衛生や騒音の苦情についてどのように対応しているのか問う (2) 警察との連携について問う
		4 まちぐわーのまちづくりについて	まちぐわーの魅力維持や治安維持の観点から、ルールについて話し合う場の創設が求められている。商業のみならず横断的な議論をするために、市も積極的に関わるべきである。見解を問う
		5 文化行政について	なは一とが中心市街地に位置する意義について問う (1) 文化芸術の振興の観点から (2) 経済観光の振興の観点から
		6 市政情報の発信について	本市のホームページでは日々更新される情報が多く、市民が知りたいことにたどり着けるよう、デザイン上の改善が求められている。課題と今後の取組を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 制度について	(1) 不在者投票制度でも投票できない状況はあるのか伺う (2) 指定管理者制度のメリット、デメリットについて伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 地域行政について	(1) 保安灯設置への補助を、1 団体につき 5 灯以内、1 灯当たり上限 5 万円から、上限 25 万円として、常識の範囲での臨機応変な対応に改正できないのか伺う (2) ノーショウ、いわゆる飲食店の無断や直前の予約キャンセルに対し、条例制定などで市民生活を守れないか伺う (3) なは一とのこけら落としの計画と新型コロナ対策について伺う
		3 子ども行政について	(1) 2022 年 4 月からの成年年齢の引き下げに関連して、今後の成人式はどう実施するのか伺う (2) 子ども食堂への支援の行方など、子どもの貧困のゴールに向けたプロセスはどう考えているのか伺う
		4 文化行政について	(1) e スポーツを部活動として希望する学校があれば認めるのか伺う (2) 次に沖縄で国体が開催される予定と整備について伺う (3) F C 琉球の那覇市でのホームタウン活動として、どういった協働を実施しているのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、 選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 新型コロナ 対策について	在沖米軍の兵士・家族等の 32%（国が資料を最後に公表した 2013 年現在）が、16～29 万円程度の潤沢な住宅手当を受けて基地外の民間地域に居住し、その殆どが中部地域で米軍向け民間住宅動向から年々増加しているとみられる。現在、日本はコロナ対策として、海外からの入国規制を実施している。しかし、米軍には日米地位協定によって特権が与えられ、日本の検疫や規制を受けず、基地を経由し自由に入国している。そのことが、基地内外、中部地域と県内での感染拡大の要因のひとつとなっていると思料される。米軍での感染状況を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 自然保護・ 水源地保全・ 森林環境譲与 税について	(1) 国頭村を含む本島北部のヤンバルの山々は、那覇市民と県民の飲料水の大切な水源地となっていて、ヤンバルクイナ、ノグチゲラ、ヤンバルテナガコガネ等の希少動植物が、その地域だけに生息している。7 月 26 日、国連教育科学文化機関（ユネスコ）世界遺産委員会は、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の登録を決定した。見解を問う (2) 森林環境譲与税は、森林の有する公益的機能の維持増進の重要性に鑑み、市町村及び都道府県が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、創設された。2019 年 9 月 30 日に森林環境譲与税の譲与がスタート以降の本市への譲与額と、活用について伺う
		3 施政権返還 (本土復帰) 50 周年について	来年 2022 年 5 月 15 日は、私たち沖縄県民を先頭にした国民的なたたかいのなかで、施政権返還（本土復帰）をかちとってから 50 周年の大きな節目を迎える。現在、国土面積の約 0.6%しかない沖縄には、全国の米軍基地面積の 70.3%が集中し、本土復帰時点の 58.7%よりも 11.6%比重が高まり、基地あるが故の犠牲と負担が強いられている。そこで、これらの現実を踏まえて、沖縄・那覇の歩みと歴史を学び、未来につないでいく、本土復帰 50 周年の節目を記念した県都・那覇市の取組について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 文化行政について	(1) 7月、国は重要無形文化財に、芸能の部に「琉球舞踊立方」(踊り手)を新たに指定し、本市在の宮城幸子さん(名護市出身)、本市出身の志田房子さん(東京都在)の2人をこの分野で初めて人間国宝(重要無形文化財保持者)として認定した。先人から受け継いできた、琉球芸能が高く評価されたことは、嬉しい限りである。見解を問う (2) 私は、昨年11月定例会で首里城を大正、平成と救い、琉球文化・芸術の保存と復興に果たした、染色家で沖縄文化研究家の鎌倉芳太郎氏の功績を讃えて顕彰するよう提案した。そして、本議会では3月22日、「故鎌倉芳太郎氏を那覇市名誉市民に追贈し顕彰することを求める決議」を全会一致で決議をした。この議会の総意に対する当局の対応を問う
		5 下水道行政について	本市の公共下水道に接続している浦添市・前田地区の公共下水道の使用料が、浦添市からの本市への報告漏れで本市に18年間も未払いとなっていた問題について、私は、本会議・委員会・監査委員会で浦添市の理不尽、不誠実な対応を批判し、当局の解決への取組をバックアップしてきた。そして、当局の粘り強い対応により和解解決が図られた。担当部局のがんばりを高く評価する。解決内容を問う
		6 行政のデジタル化	本市の最上位計画・第5次総合計画では、行政サービスの電子化により市民の利便性を高める組織づくりを進めることが謳われている。城間幹子市長の今年度の施政方針では、「環境への変化にスピード感をもって対応していくため、新たに『デジタル化推進室』を設置するとともに、庁内横断的なプロジェクトチームで、各行政分野の様々な場面において、デジタル化の優位性と利便性を実感できる施策を広げてまいります。」と強調している。その取組と個人情報・プライバシー保護の強化対策について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 水産行政について	泊漁港の荷捌施設（セリ市場）の役割と課題を問う
		8 ジェンダー平等・男女の賃金格差について	日本は女性労働者の56%が非正規雇用のもとにおかれ、コロナ危機のもとで飲食業、観光業などで真っ先に切り捨てられ、生活の糧を失っている。ステイホームが強いられるもとで家庭的責任を重く担わされ、DV被害が増加している。日本の女性差別の根底には雇用における女性差別、ジェンダー差別がある。男女の賃金格差は改善されず、正規雇用の男性と比べて正規女性は7割、非正規雇用の女性は4割である。政府の統計調査では、非正規を含めた労働者の平均給与は男性が540万円、女性が296万円で女性は男性の55%しかない。40年間の生涯賃金では約1億円の格差が生じる。給与に連動する年金でも格差が広がる。この男女の賃金格差を是正することは、「ケアに手厚い社会」、「雇用は正規が当たり前の社会」へと切り替え、誰もが人間らしく働き生活することのできる賃金と労働時間短縮の実現を進め、ジェンダー平等の社会をつくる土台となる。見解と取組を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	山 川 典 二 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 環境行政について 2 I T行政について 3 公庫の存続について 4 那覇市の軍用地等について 5 那覇港湾施設（那覇軍港）の移設問題について	(1) 航空自衛隊那覇基地におけるP F O S含有泡消火剤について伺う (2) 同基地で使用中の泡消火設備は那覇市内の民間施設でも使われている。実態調査の必要性があると思うが見解を伺う テレワーク人材育成事業及び本市のサイバーセキュリティ体制について伺う 沖縄振興開発金融公庫の存続について見解を伺う 那覇市の軍用地の現況と内容について伺う (1) 各地域の面積、区域区分、用途地域、地主数、借地料、借地単価と総合計数等を伺う (2) 復帰後 49 年間の軍用地料総額、基地返還面積、跡地利用の実績を伺う (3) 各地域の直近 3 年間の固定資産税調定額を伺う (1) 那覇港浦添ふ頭地区における民港形状案への見解を伺う (2) 2021 年 4 月 12 日に行われた県知事、那覇市長、浦添市長との三者会談の内容を伺う (3) 那覇軍港の跡地利用について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年９月１４日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	屋 良 栄 作 (無 所 属) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 港湾行政について 2 保育行政について 3 高齢者の健康について 4 子どものワクチン接種について 5 コロナ禍における「風評被害」について	那覇港管理組合が管理する道路について以下伺う (1) 臨港道路上の中央線や外側線が消えてなくなっているが、放置されている理由は何か (2) 波の上橋、泊大橋、なうら橋 3か所の橋梁上の線を、最後に引き直したのはいつか。具体的な年と日付を伺う (3) 那覇市が那覇港管理組合に入れている負担金は毎年いくらか (コロナ禍による) 倒産や廃業、リストラによって、保育所利用者が失業した場合、引き続き利用継続が可能となっているが、要件及び現状はどうなっているか伺う また、要件緩和の可能性はあるか伺う コロナ禍によるステイホームの要請や長期化する緊急事態宣言によって、お年寄りの体力の低下が危惧される 積極的に公園を利用していただいたり、散歩を推奨すべきと考える、見解を伺う わが国において 12 歳から 15 歳までのワクチン接種が承認されたが、接種が推奨されたものと考えていいのか見解を伺う コロナ禍において、飲食業や観光客のせいで感染が広がった、または収まらないとの声や意見が見受けられる 科学的根拠はあるか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長